

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

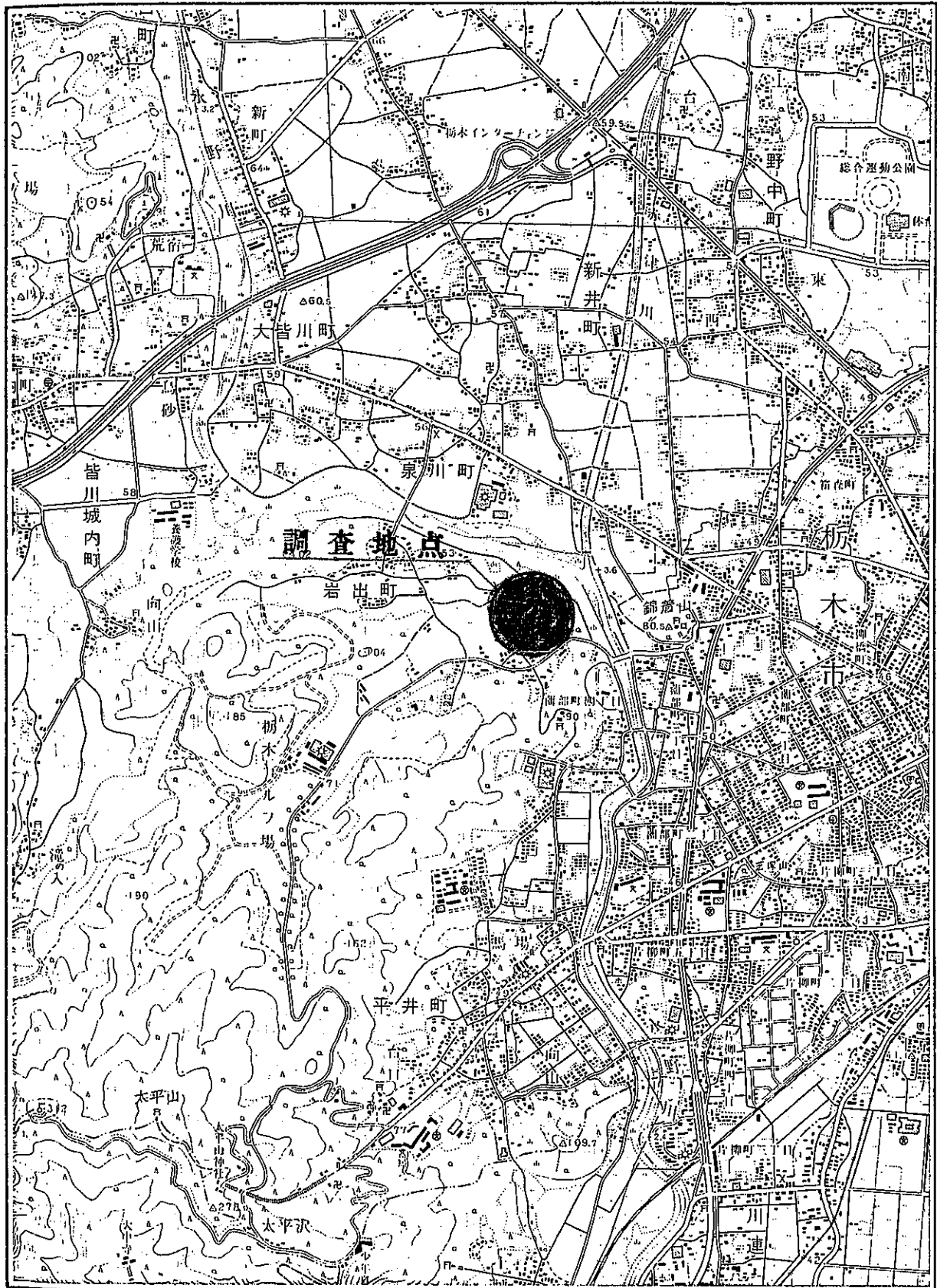
したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

調査地案内図

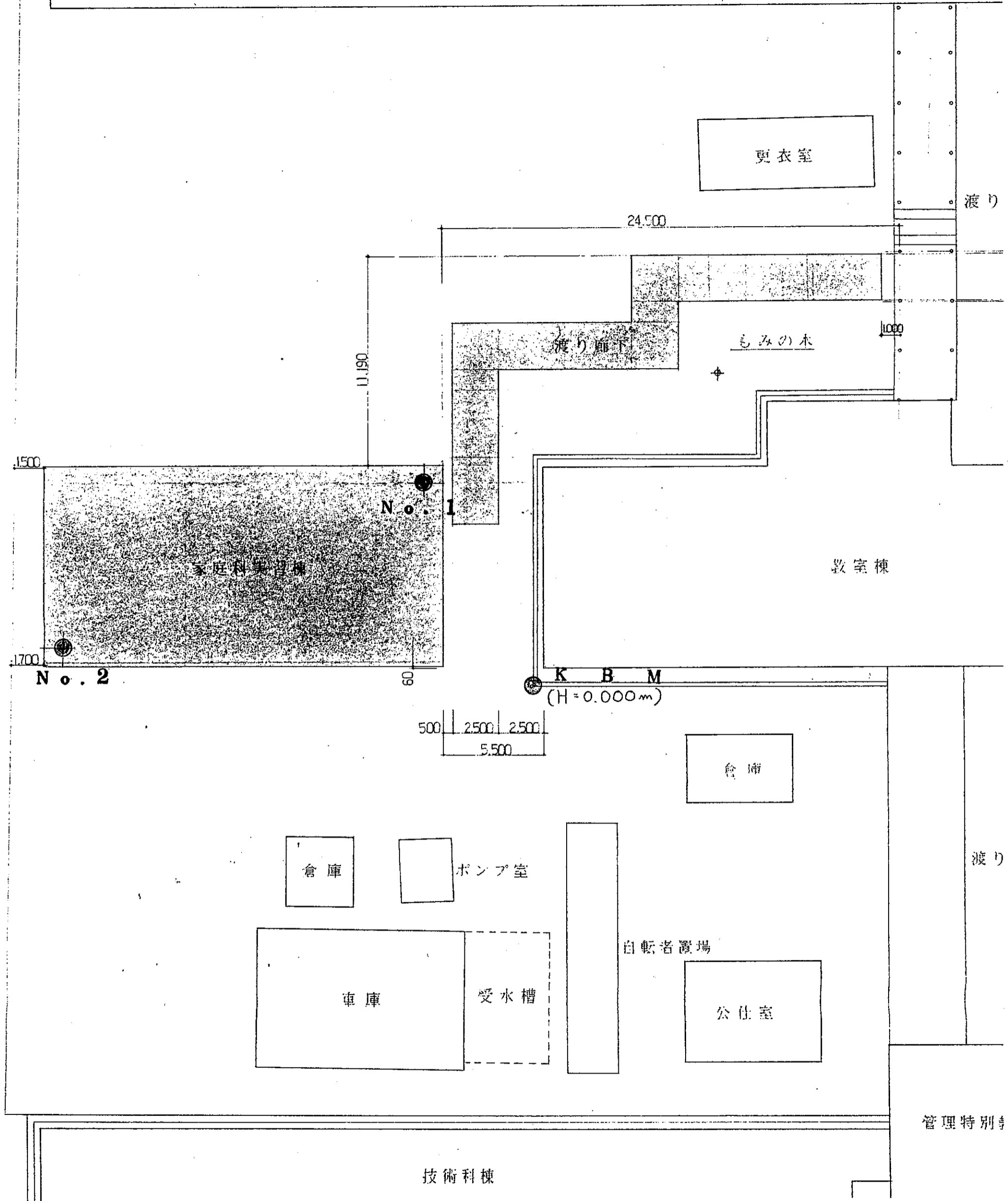
縮尺 1:25000

建築一2



電気電子科実習棟

敷地内通路



部分配置図 1:200

☒	部分配置図	SCALE 1:200	DATE	1
---	-------	----------------	------	---

ボーリング柱状図

調査名 県立栃木工業高校家庭科実習棟新築工事地質調査

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1	調査位置	栃木市平井町地内			北緯	
発注機関	栃木県		調査期間	平成 6年 8月 6日 ~ 6年 8月 12日		東経	
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	-0.030m	角 度	180° 上 90° 下	方 向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤公配	水平
総掘進長	15.45m	使用機種	試錐機 KR-100		ハンマー 落下用具	コーンブリー	
		エンジン	NS-8		ポンプ	V-6A	

標尺	層高	厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	孔内	標準貫入試験					原位置試験		採取	室内	掘進					
											深	10cm	この	打撃	N	値	深				試験	深	試料	採取	試験
(m)	(m)	(m)	(m)	図	区分	調	度	度	事	(m)	(m)	0	10	20	30	40	50	60	(m)	(m)	号	号	(m)	日	
1	-0.93	0.90	0.90	X	盛土	褐灰			0.0m~0.2m碎石 以深粘土混じり砂礫となり不均質な層相を呈す	8/10 2.80	1.15	5	4	3	12	12			1.15	1	○		8/6		
2				○							1.45	5	5	5	15	15			1.45						
3				○							2.15	5	5	5	15	15			2.15	2	○				
4				○							2.45	3	4	4	11	11			2.45						
5				○							3.15	3	4	4	11	11			3.15						
6				○					10~30mm程度の亜円礫主体 3m付近まで含水少位 隙間は砂及び少量の粘土分にて充填 される 4m付近より暗茶褐色となる 7m付近まで固結度は低く孔壁は崩 壊しやすい 7m付近より凝灰質を呈し粘土分多 く混入する 最大礫径は80mm程度		3.45	7	11	9	27	27			3.45						
7				○							4.15	7	11	9	27	27			4.15						
8				○							4.45	7	11	9	27	27			4.45						
9				○							5.15	21	19	10	50	56			5.15						
10				○							5.42								5.42						
11				○							6.15	7	4	4	15	15			6.15						
12				○							6.45	7	4	4	15	15			6.45						
13				○							7.15	13	14	12	39	39			7.15					8/10	
14				○							7.45	13	14	12	39	39			7.45						
15				○							8.15	10	16	13	39	39			8.15						
16				○							8.45	10	16	13	39	39			8.45						
17				○							9.15	15	16	17	48	48			9.15						
18				○							9.45	15	16	17	48	48			9.45						
19	-13.63	12.70	13.60	○							10.15	9	11	18	38	38			10.15						
20				○							10.45	9	11	18	38	38			10.45						
21				○							11.15	11	6	7	24	24			11.15						
22				○							11.45	11	6	7	24	24			11.45						
23				○							12.15	33	17	8	50	18			12.15						
24				○							12.33	33	17	8	50	18			12.33						
25				○							13.15	13	14	14	41	41			13.15						
26				○							13.45	13	14	14	41	41			13.45						
27	-14.53	0.90	14.50	○	粘土	茶褐		軟らかい	含水高位 粘着性に富む 軟質で全体に砂分混じる		14.15	1	1	1	3	3			14.15					8/11	
28				○							14.45	1	1	1	3	3			14.45						
29				○							15.15	7	13	13	33	33			15.15					8/12	
30	-15.43	0.95	15.45	○	粘土混 じり砂	暗茶褐		密な	10~30mmの亜角礫主体 上位多く粘土分混じる		15.45	7	13	13	33	33			15.45						

